

和歌山ものづくり文化祭2023 実施報告書

和歌山オープンファクトリー推進委員会

2024年2月8日

「ものづくりの未来を創る、体験と学び」

木工、漆芸、金属加工、繊維・・・

和歌山県北部には、地域資源を活かし技術を培ってきた多くのものづくり企業があります。そして、その企業の数だけ、そこで働くひとの卓越した技があります。

和歌山ものづくり文化祭は、普段は立ち入ることのないものづくりの現場を一堂に集め、それぞれの道を究める職人と直接話し、技を見て、そして体験できる場所です。

和歌山にこんな技術を持った企業があったんだ。
自分たちのまちに、こんなカッコいい職人がいるんだ。
ものづくりって、こんなに難しくて、そして楽しいんだ。

リアルな体験でしか得られない学びを、職人自らが地域の人々に伝えることで、私たちのものづくりを身近な存在と感じていただきたい。

そして、産地としての和歌山を次の未来へと紡ぐための、新しい文化を育みたい。そのためのさいしょの一步となる試みが、和歌山ものづくり文化祭です。

◆ 開催概要

名称	: 和歌山ものづくり文化祭2023
会期	: 2023年12月2日(土)~3日(日) 10:00~17:00
会場	: 和歌山城ホール(和歌山市七番丁25番地の1)
主催	: 和歌山オープンファクトリー推進委員会
共催	: 和歌山県
制作	: 合同会社ウッドィーズ(運営ディレクション) Hackusha,Inc.(アートディレクション) TAKUYA OTANI(映像ディレクション)
協力	: きのくに信用金庫・公益財団法人わかやま産業振興財団・南海電気鉄道株式会社・株式会社リーディット
協賛	: KEYAKI Light Parade by FeStA LuCe・三井住友海上火災保険株式会社・三井住友エイジェンシーサービス株式会社・リコージャパン株式会社・和歌山トヨタ・有限会社菊井鋏製作所・有限会社岩橋シートワーク・合同会社ウッドィーズ・株式会社三好漆器・株式会社吉松工機・金剛ダイス工業株式会社・川本化成株式会社・西原精工株式会社
後援	: 独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部・近畿経済産業局・和歌山市
出展企業	: 26事業者(大学プロジェクトを含む)
ブース数	: 22ブース
実施内容	: 和歌山のものづくり企業によるワークショップまたは製作実演 和歌山で作られる商品(日用品や工芸品)の販売

◆ 実施実績

来場者数*

のべ **4,937** 名

1日目 のべ2233名

2日目 のべ2704名

*入場口に設置した人流測定カメラで計測

売上総額

3,936 千円

うち体験売上は1,572千円

キャッシュレス率31.22%

学生ボランティア

13 名

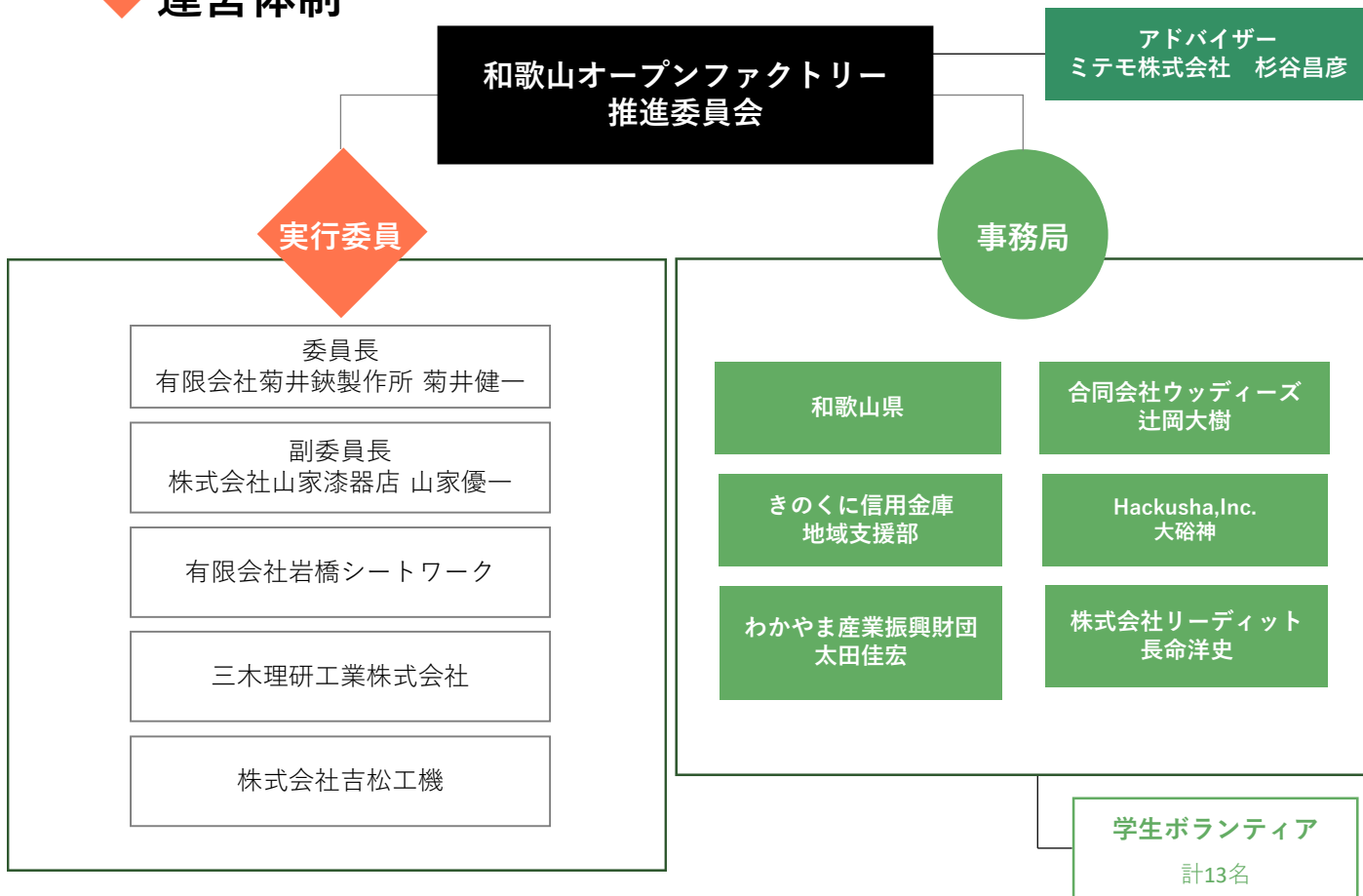
各企業スタッフとして
県内外から参加

メディア露出

17 件以上

12月22日現在
読売新聞、毎日新聞、和歌山ラジオ等

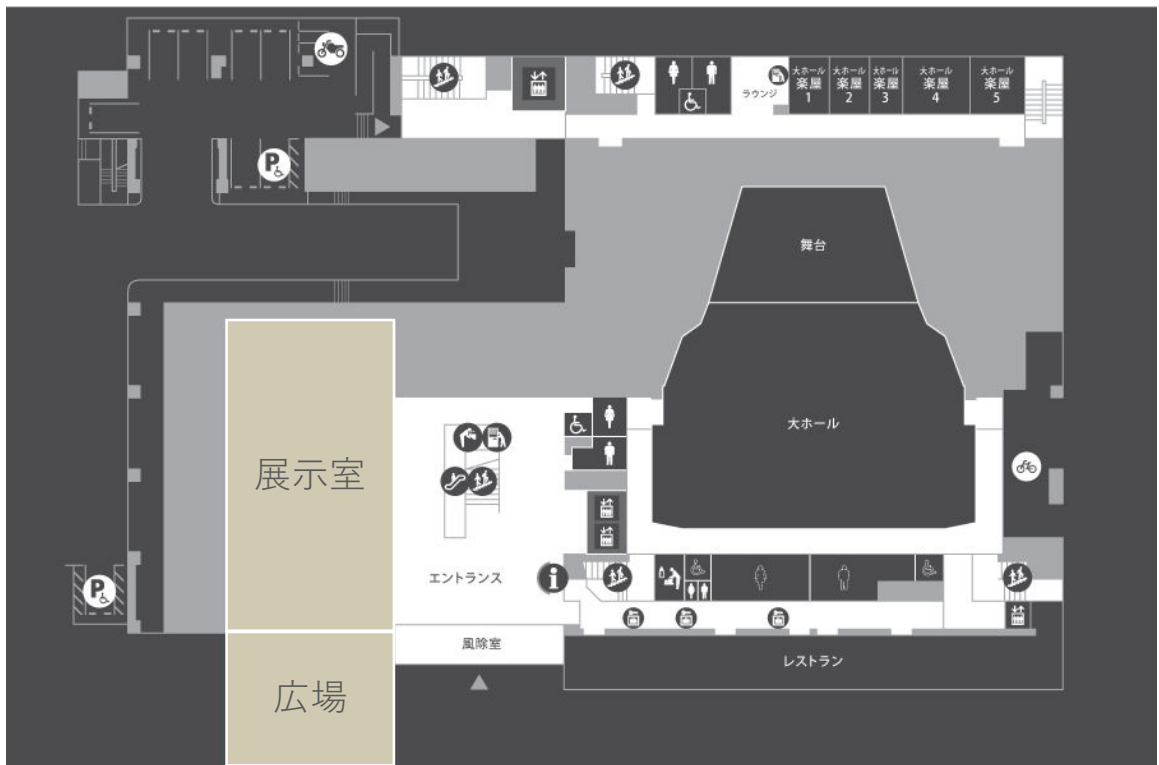
◆ 運営体制



◆ 会場ロケーション

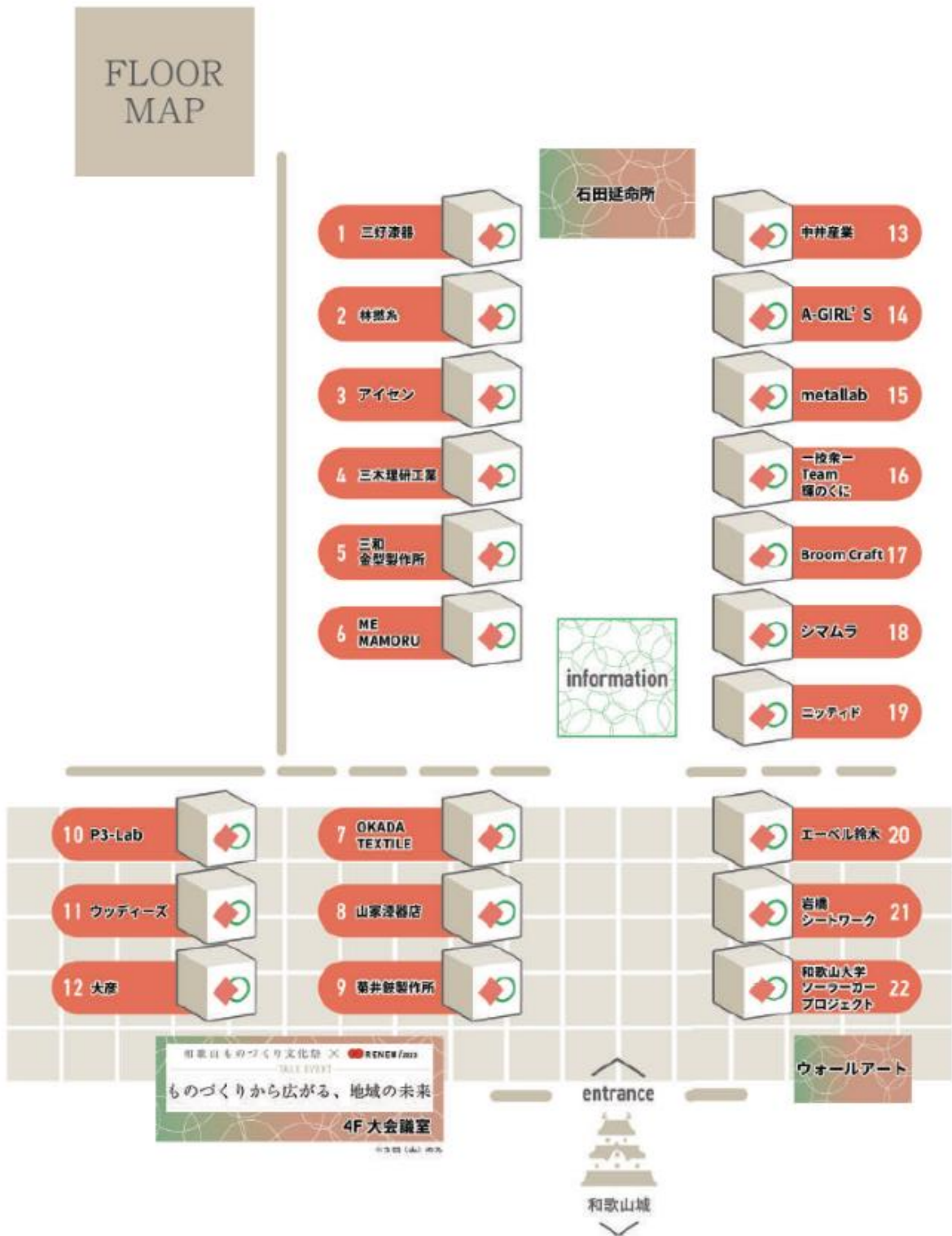


◆ 使用フロア図



- メイン会場 1F展示室＋ホール前広場
- トークイベント会場 4F大会議室
- サブ会場 4F工房

◆ 会場レイアウト



◆ 記録写真 会場全体



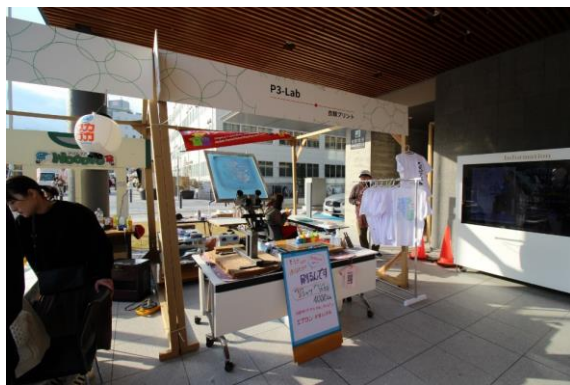
全体写真① 屋外広場



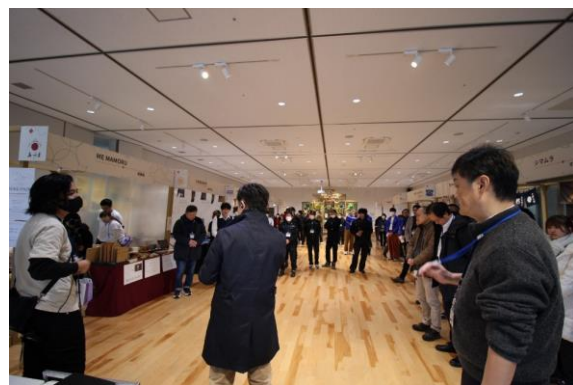
全体写真② 展示室内



パネルサイン(3m×3m)



各社ブース



開会宣言(12月2日)



ライトアップ(KEYAKI Light Parade by FeStA LuCe協賛)



RENEW×もの文トークライブ(12月2日)



ミャクミャク会場グリーティング(12月3日)



ライブアート by YOSSY from SOUL FLOWER



廃材アート by 石田延命所



出展企業・実行委員会・ボランティアスタッフ 集合写真

◆ 記録写真 体験ブース



1.三好漆器
＼MY曲げわっぱ／レーザー加工でオリジナル名入れをしよう！ | 2,500円



2.林撚糸
糸づくりを学んで作る！モコモコ刺繍のクリスマス飾り | 2,000円



3.アイセン
世界に一つだけ！私だけのオリジナルスポンジを作ってきてきれいを楽しく！ | 800円



4.三木理研工業
レジンの可能性を体感！レジンアートにチャレンジ！ | 1,000円



5.三和金型製作所
プラモデルとは違う！鉄の重みを感じて削る、マスコットロボット作り体験！ | 5,000円



6.ME MAMORU
クリスマスツリーに飾るオーナメントを作ろう！ | 1,500円
桐のスマホスピーカーを作ろう！ | 5,000円



7.OKADA TEXTILE
自分だけの！オリジナルエコファーフグズを作ろう！ | 1,000円～
昨年大好評！オリジナルのエコファーフボールを作ろう！ | 3,000円



8.山家漆器店
蒔絵職人体験！自由に描くオリジナル飾り皿作り（皿立て付） | 5,000円



9.菊井鋏製作所
美のカリスマを支える職人。その匠の技に触れるアルミブレスレット製作体験 | 3,000円



13.中井産業
ヒノキで作る伝統技法「組子」の組み付け体験。組子コースターを作ろう！ | 800円



10.P3-Lab
自分で刷るカラフルTシャツ | 4,000円



14.A-GIRL'S
最高級の素材を、肌で感じよう！ | 無料



11.オリジナルっておもしろい！ウッディーズ
君もデザイナーだ!!オリジナルのイラストやデザインをプリントしよう!! | 2,000円



15.metalab
Theメタルインテリア！ちょっと大人なステップツール製作体験 | 9,000円



12.大彦
創業163年の技！受け継がれた伝統技術、教えます!! | 8,000円
鉋がけ体験 | 1回500円



16.-技衆-Team輝のくに
金属も切れる機械刃物。クリアランス「5ミクロン」を実感してオリジナルキーホルダーを作ろう！ | 2,000円
金型職人の技を伝授！プロ用回転工具で'キラキラピッカピカ'キーホルダーを作ろう！ | 2,000円



17.Broom Craft
オリジナル棕櫚レザー手ほうきを作ろう！
| 2,000円



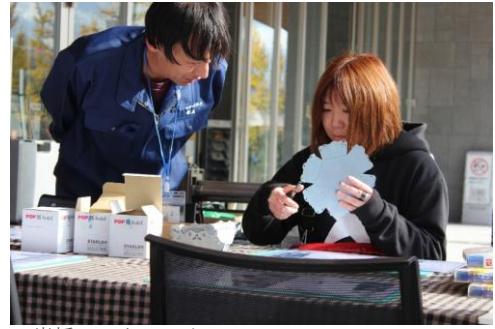
18.シマムラ
シマムラのオリーブを体感する | 無料



19.ニッティド
5本指ソックス、履いてみませんか？ | 無料



20.エーベル鈴木
世界に一つだけの小物を作ってみよう。 |
ブックカバー 500円・匂い袋 300円



21.岩橋シートワーク
鉄板を曲げて、くっつけ、組み立てて！自分だけのオリジナル
クリスマスツリーを作ろう | 2,000円～
マイスターと一緒に造る、オリジナルツールボックス | 5,000円

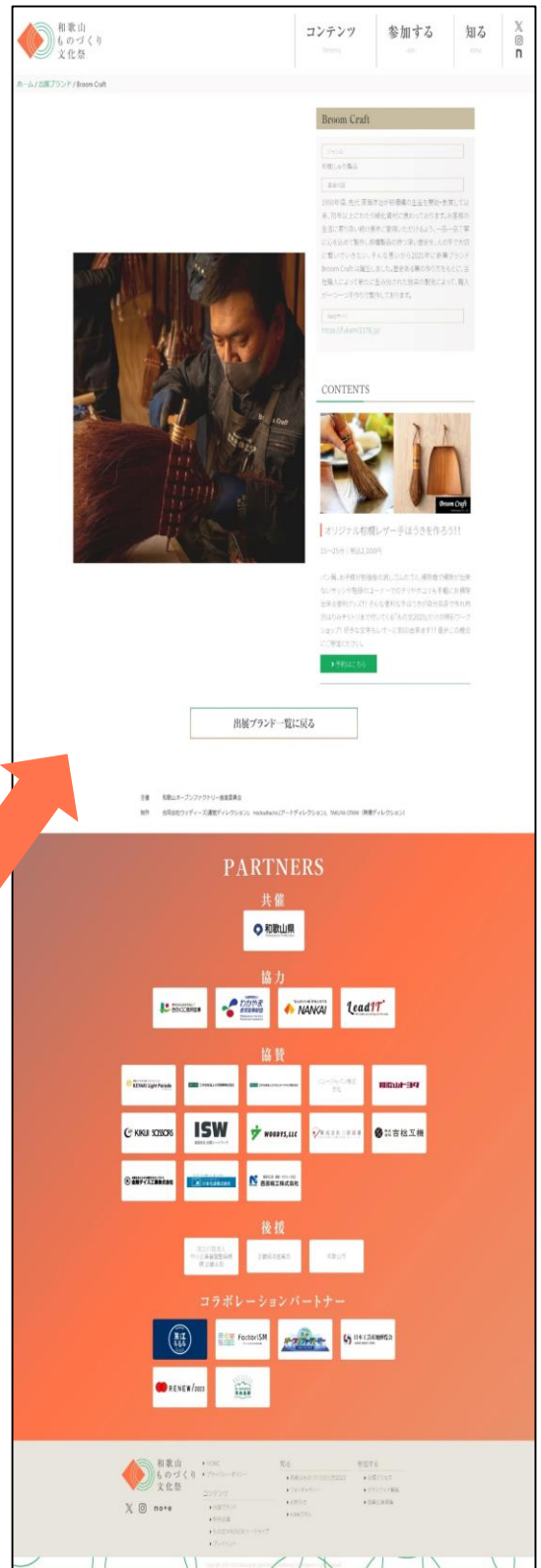


22.和歌山大学ソーラーカープロジェクト
太陽の力でどこまでも！ミニソーラーカーを
作ろう！ | 2,500円

◆ 制作物(公式Webサイト)



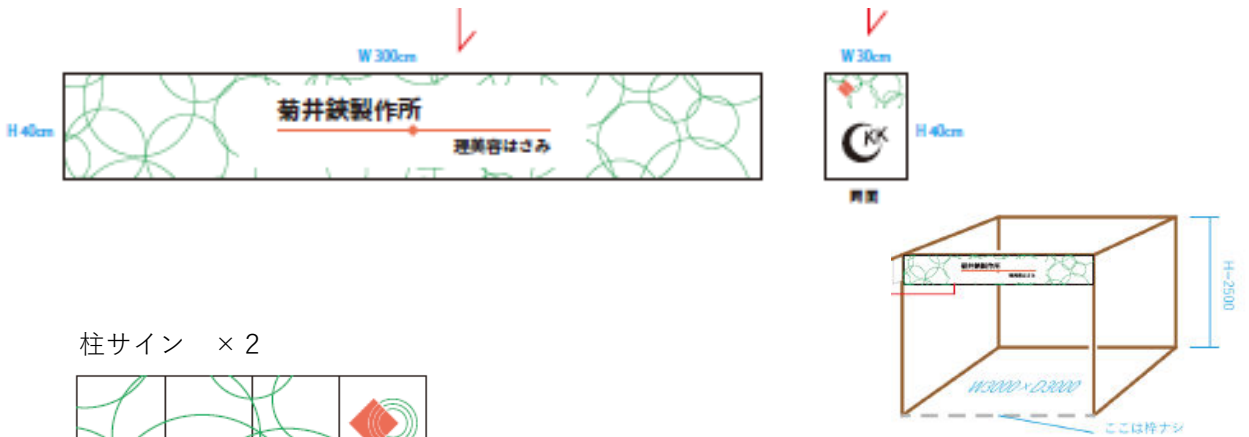
TOPページ
<https://w-monodukuri.com>



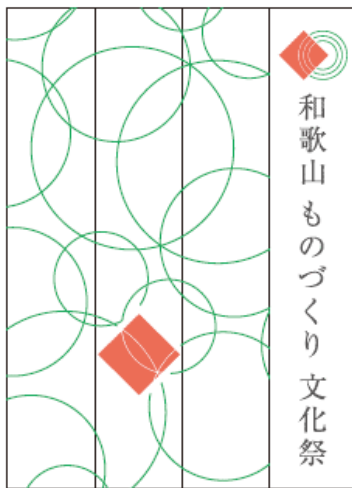
出展者紹介ページ

◆ 制作物(会場)

ブースサイン



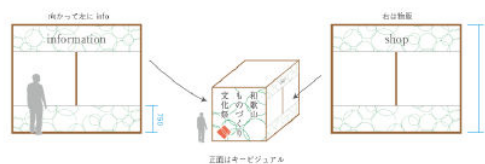
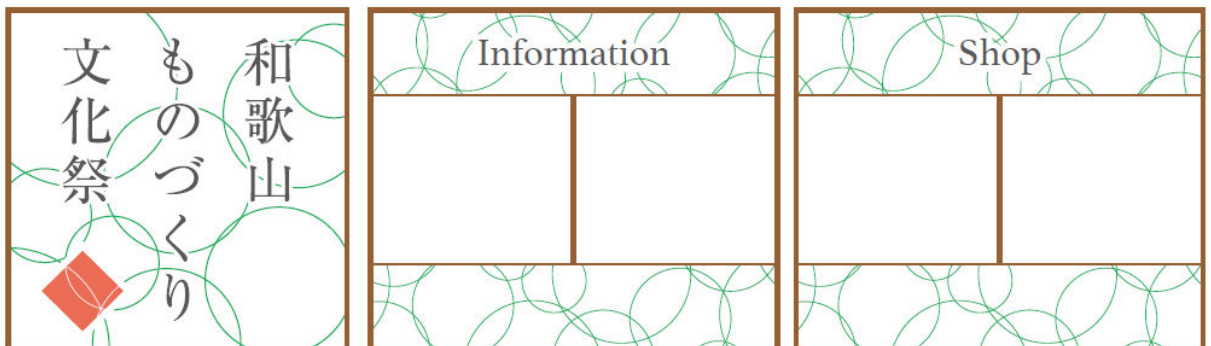
柱サイン × 2



ゲート



本部ブースおよびタイトルサイン

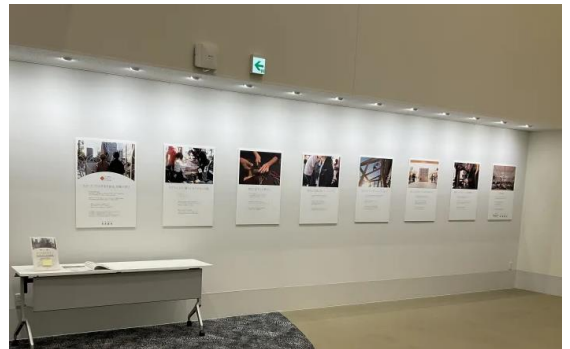


◆ 制作物(その他)

パネル小×5



パネル大×8



缶バッジ(3種類)



バーチャルモール



公式Instagram



ブランドムービー



アフタームービー



◆ 事前告知

フュージョンミュージアム



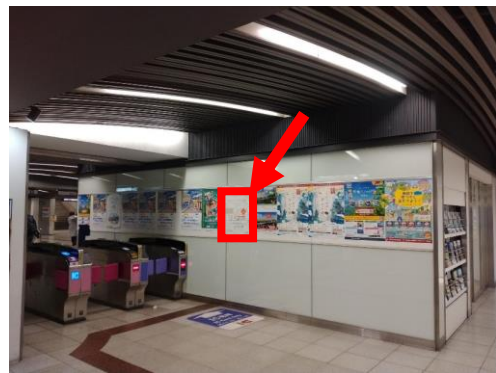
蔦屋書店 和歌山市民図書館店



南海電気鉄道社内



南海電気鉄道 駅ホーム計4か所



JR和歌山駅 デジタルサイネージ



和歌山バス バス停計8か所



◆メディア実績



7月30日 テレビ和歌山



11月2日 毎日新聞和歌山版



12月 まいなあが



11月18日 リビング和歌山

掲載日	媒体	媒体名	タイトル
6月1日	新聞	読売新聞和歌山	職人の技術教わったよ
7月7日	新聞	毎日新聞和歌山	ものづくり 不思議で楽しいよ
7月19日	WEB	和歌山経済新聞	和歌山でEXPO酒場が開催
7月30日	新聞	毎日新聞和歌山	蒔絵の技法 子どもら体験
7月30日	テレビ	テレビ和歌山	もの文2023 なつやすみファクトリー
8月25日	新聞	日経新聞	万博で職人技体感して 経産省が出張工場見学会 来月、大阪でプレイベント
11月1日	新聞	読売新聞	町工場体験イベント各地で ものづくり 地域で楽しむ
11月2日	新聞	毎日新聞和歌山	県内企業の技術体験して もの文 WS予約受付中
11月18日	新聞	リビング和歌山	地元産業の魅力を発信 和歌山ものづくり文化祭2023
11月28日	新聞	和歌山経済新聞	「和歌山ものづくり文化祭」開催へ 技術者らがワークショップ
11月29日	ラジオ	和歌山ラジオ	
12月1日	新聞	読売新聞和歌山	和歌山ものづくり文化祭2023
12月2日	WEB	和歌山放送ニュース	和歌山ものづくり文化祭2023
12月3日	新聞	読売新聞和歌山	ものづくり 職人手ほどこき 和歌山 刺繍やアクセサリ
12月5日	新聞	和歌山新報	職人の技術を体験 ものづくり文化祭盛況
12月5日	新聞	繊維ニュース	和歌山ものづくり文化祭 地場製造業の魅力発信 繊維企業7社がアピール
12月	フリーペーパー	まいなあが	作り手の技を直接見て体験できる 和歌山ものづくり文化祭2023

◆ 関連イベントおよびセミナー

南海オープンファクトリー交流会



日時：4月18日
場所：各企業
南海沿線オープンファクトリー交流会として、もの文出展企業を訪問。

まちと共にあるく、ものづくりの未来



日時：5月21日
場所：海南nobinos
黒江るると共同開催で、体験ワークショップ&クロストークを実施。

決起集会&EXPO酒場和歌山店



日時：7月13日
場所：和歌山城ホール大会議室
2023開催に向け、出展企業と事務局が一堂に会しキックオフ。その後、万博×〇〇というコンセプトでものづくり企業と万博に関わりたい人たちが交流。

なつやすみファクトリー



日時：7月28・29日、8月6日
場所：和歌山市民図書館
なつやすみ企画として子供向けに体験ワークショップを実施。

千年未来工藝祭



日時：8月26・27日
場所：越前市アイシンスポーツアリーナ
「和歌山のものづくり」をアピールするため、出展企業が集い一つのワークショップを提供した。

ナレッジキャピタルオープンファクトリー



日時：9月2日
場所：グランフロント大阪北館1階ナレッジプラザ
全国各地のものづくりが集まるこだわりの「モノ」の展示販売・ワークショップのイベントに出展（ニッティド・家具のあづま・吉松工機・岩橋シートワーク・三和金型製作所）

コンテンツ相談会



日時：9月7・13日
場所：県民文化会館・オンライン
当日ブース内で提供するコンテンツを、アドバイザーからの意見をもらいながらブラッシュアップした。

蔦屋書店POPUP & 展示



日時：11月1日～11月26日
場所：蔦屋書店 和歌山市民図書館店
本祭に向けて、1階でPOPUP、2階でパネル展示を実施

和歌山ものづくり文化祭2023前夜祭



日時：12月1日
場所：和歌山城ホール 展示室
出展企業、関係者などが参加し、関係者の交流の場として開催。本祭のシュミレーションもかねて体験も行った。

和歌山ものづくり文化ラヂオ



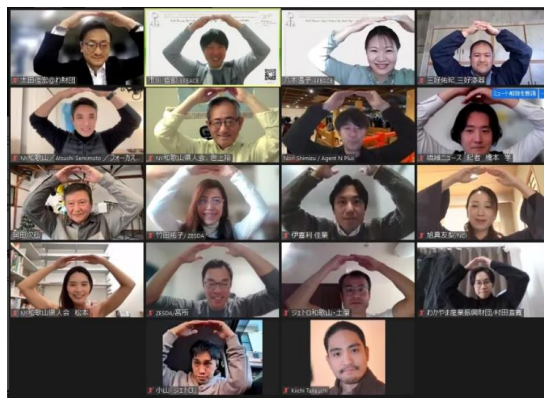
日時：9月29日・10月20日
場所：オンライン（インスタライブ）
職人たちがものづくりの未来について語りあった。

ミラスト工場見学



場所：各企業
各企業のブースにボランティアとして参加する学生が、各社の工場を訪問しものづくりの現場を見学した。

NY県人会×8Peace×もの文



日時：12月9日
場所：オンライン
和歌山の地場産品でニューヨークの生活を彩るアイテムを一緒に創る意見交換会を実施。

わかやまオープンファクトリー



日時：12月15日・1月19日
場所：オンライン・各企業
就職希望者向けにオープンファクトリーとトークイベントを実施。

TEAM EXPO 2025 MEETING



日時：12月21日
場所：OMM2階大ホール
「未来への文化共創」というテーマのもと、VRゴーグルを使用しバーチャル工場見学を実施。

ほなのもの文

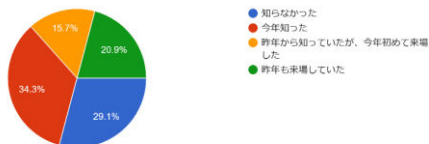


随時展示
小学2年生の実行委員が、もの文2022で実際に体験したワークショップをクイズを用いながら紹介。

◆ 来場者アンケート

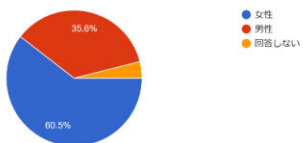
和歌山ものづくり文化祭を以前から知っていましたか？

254 件の回答



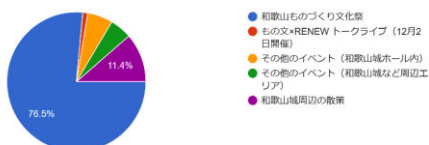
性別を教えてください

253 件の回答



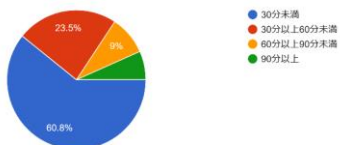
和歌山城ホール・広場への来場目的を教えてください

255 件の回答



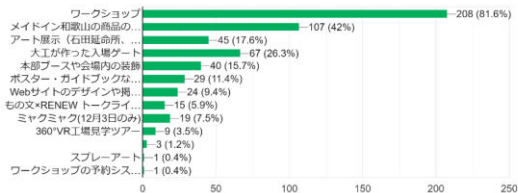
自宅から会場までの所要時間を教えてください

255 件の回答



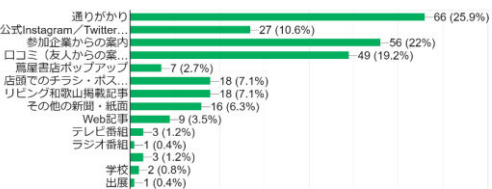
良いと思ったものを教えてください

255 件の回答



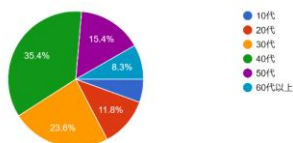
和歌山ものづくり文化祭2023を知ったきっかけを教えてください

255 件の回答



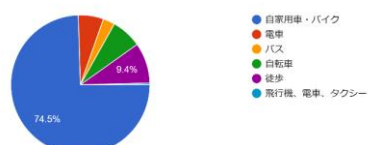
ご年齢を教えてください

254 件の回答



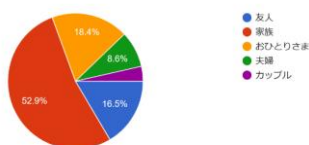
自宅から会場までの主要な交通手段を教えてください

255 件の回答



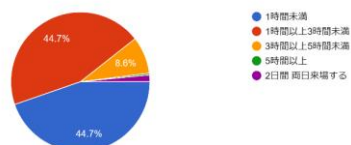
どなたと来場されましたか

255 件の回答



会場での滞在 (予定) 時間を教えてください

255 件の回答



来場者アンケート総括

イベントを知ったきっかけは25.9%の通りがかりに次いで参加企業からの案内が22%。地域の企業からの案内が影響力として大きい。また、本イベントを目的に来場した人が大半(76.5%)であり、65.3%が1時間以上もしくは両日とも来場となっている。

会場から30分未満の来場者が60.8%であり、交通手段と併せてみると自家用車・バイクで来た近隣の来場者が多かったことがわかるが、30分以上かけて来場している方や電車・バスで来場している方もいることから遠方からの来場者も一定数いたことがうかがえる。

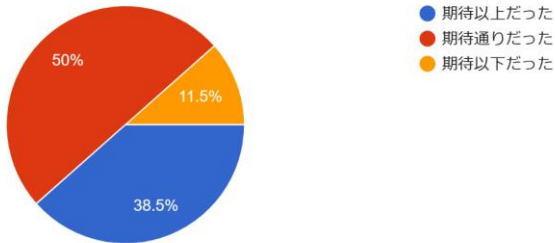
家族連れが半数(52.9%)ではあるが年齢・性別にばらつきが多く、当日の会場には老若男女さまざまなセグメント層の姿が見られた。

ワークショップがよかったと答えた来場者は81.6%で、イベント開催目的である『ものづくりの未来を創る、体験と学び』の部分を実感できていたと考えられる。

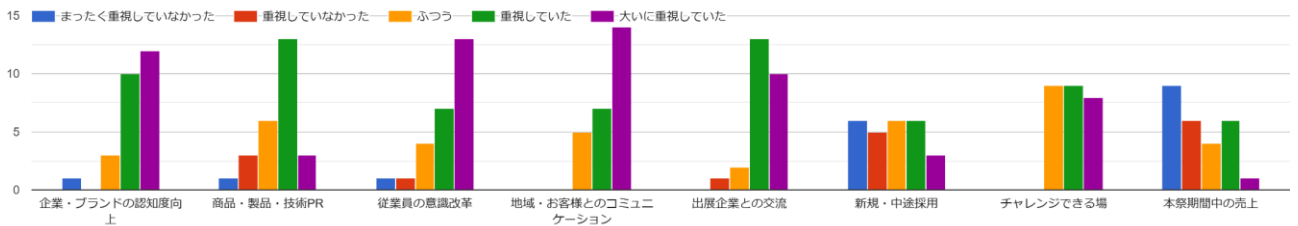
◆ 参加企業アンケート

もの文2023に参加したうえで感想を選択してください。

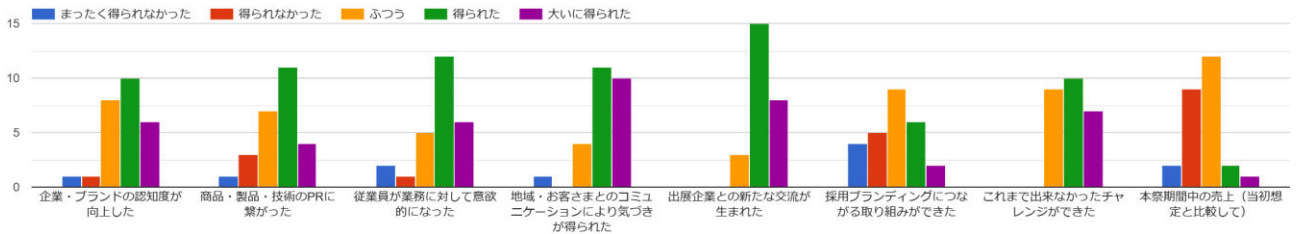
26件の回答



もの文2023に参加するにあたり、出展の判断材料として重視していたか、それぞれ5段階から選択してください。

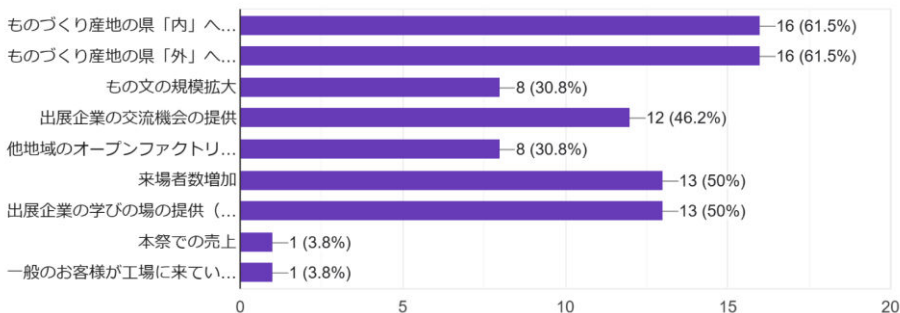


もの文2023に参加して、得られたことや実感したことをそれぞれ5段階から選択してください。



今後、もの文に期待することを選択してください

26件の回答



◆ 学生ボランティアスタッフ

【学生ボランティアスタッフの募集方法】

募集方法：関係人口マッチングアプリ「わかやまcrew」（県移住定住推進課）

募集内容：企業ブースの補助スタッフとして募集。12月2日～3日の2日間参加。

謝礼：5,000円/日 ※宿泊・交通費補助として、実行委員会より負担
昼食支給 ※各社負担
イベントTシャツ1枚支給

人数：13名（各1名×13企業ブース）

募集期間：9月27日～11月14日
先着もしくは選考により決定



学生ボランティアの声

ボランティアを通してたくさんの人と関わる事ができ楽しかったです。和歌山のものづくりの良さを感じました。

出店者や来場者との交流がとても楽しかったです。夏はワークショップのサポートのみだったのに対し、今回はほうきくじを通して自分の言葉で棕櫚ほうきの魅力や商品同士の違いなどを説明することが出来たのは、1つ成長した点であると感じています。また、空き時間に他のブースを体験したことで、まだまだ知らなかった和歌山のものづくりについて知ることが出来たのも非常に良い経験となりました。来年以降参加できなくなるのが名残惜しいですが、来場客側として参加し続けたいです。

地元の人たちとたくさん交流することができ、和歌山のものづくりに関する魅力をたくさん伝えることができたと思うので、とても満足しています。率直に楽しかったです！

地域の伝統文化について学びましたし、多くの人にブースに興味を持ってもらうことができよかったです。また、ボランティアを通して和歌山に様々なモノづくりに関する企業があるということを知り、今回のようなイベントを通してより多くの人に知ってもらうことは重要だと感じました。